

一般国道163号（交差点改良）

そうらくぐんみなみやましるむらきたおおかわら
(相楽郡南山城村北大河原)

一般国道163号は、大阪府大阪市を起点とし、三重県津市に至る延長約118kmの幹線道路である。

本事業箇所は、一般府道月ヶ瀬今山線との交差点を含む区間であるが、交差点は鋭角で危険な形状となっており、歩道もなく歩行者の安全も確保できていない状況であり、通学路交通安全プログラムに基づく要対策箇所となっている。また、本事業区間に隣接して道の駅「お茶の京都 みなみやましる村」が平成29年4月にオープンしたことから、交差点改良の必要性がより高まっている。

本事業により、交差点改良及び歩道の整備を行うことにより、円滑な車両交通の確保と安全な歩行者の通行を確保する。

平成30年度は、今山交差点改良に関連する河川付替工事を実施します。

◎事業概要

全体計画	H29までの実績	H30計画
事業期間：H25～H31 事業延長：620m 幅員：6.5(13.5)m 総事業費：約9.5億円	事業概要 交差点改良工事 歩道整備工事 事業費：6.19億円	事業概要 河川付替工事（横断ボックスカルバート工事） 事業費：1.44億円

◎事業効果

- 交差点形状の改良により車両の円滑な通行と安全性を確保します。

【位置図及び整備の状況】

